

4 組合合同会議議事録

日 時	2022年6月28日(火) 18:00～19:45	場 所	遠隔 (Zoom 使用)
参加者	大阪医科薬科大学教員・医師組合： 吉田秀司、神吉佐智子、二木杉子、松村英樹、大黒恵理子 大阪医科薬科大学労働組合： 鹿野司、大上和宏 大阪医科薬科大学薬学部教職員組合： 和田俊一、加藤隆児、平田雅彦 大阪医科薬科大学阿武山キャンパス職員組合： 川崎香子、濱田桂輔		
議 題	1. 各組合活動の近況について 2. 法人との交渉における協力事案について 3. その他 4. 次回開催について		

内 容

1. 各組合活動の近況について

【教員・医師組合】

法人に提出した上半期要望書とその回答について説明し、医学部基礎系教員の労使協定違反解消が、薬学部教員の待遇に係る可能性について協議した。近況として、医師の宿日直規程制定と就業規則改正への対応について報告した。

【労働組合】

夏期団体交渉要求書と回答について説明した。
 今後の継続要求として

- ・家族手当を基礎額に算入することを黒字の間は最低5年間継続することを要求していたが、今後は5年という縛りに関わらず、黒字の間は家族手当を基礎額に算入すること
- ・新人事制度に関わる要求
 悪質な評価者によるアセスメントに関するパワハラが横行しており、担当から外すなどの措置を講ずること
- ・家賃補助手当に関わる要求
 労務職1級かつ40歳以上の職員は家賃補助手当がなくなると生活が困窮することを説明。何らかの救済措置を講ずること。

近況としては10月7日の定期大会において役員の改選を予定しています。

【薬学部教職員組合】

本年度の活動方針について報告した。昨年度の大学統合による労働条件の変更（60歳昇給停止、扶養手当の変更、住居手当の変更等）に対する修正撤回を求める。また時間外労働・休日出勤に関する労働協約の締結を目指す。

【阿武山キャンパス職員組合】

「阿武山キャンパス」職員組合として活動するためにも、旧大阪薬科大学の職員だけで構成するのでは無く、本部キャンパスからの異動者及び大学統合後に採用された職員も対象とすることが望ましいと考え、本組合で合意を得た。ただし、本部により給与処理が行われている者が組合員となる場合は、組合費徴収に関する課題が残っていると説明があった。

2. 法人との交渉における協力事案について

4組合で協議し、共通の福利厚生案提出を検討する。現状で、各事業所における食券の配布、人間ドック費用の補助、福利厚生アウトソーシングサービスの導入（福利厚生事業提供企業との契約）などが提案されており、下半期の団体交渉において各組合から共通案を要望したい。

3. その他

薬学部教員に対して60歳以上の昇給停止が行われている旨が報告され、医学部・看護学部教員に対する給与規則の相違が明らかとなった。また、法人が公開した「2022年度事業計画」における各項目を確認した。

4. 次回開催について

冬季賞与支給を控えた団体交渉前、11月に次回開催を企画する。

以上